

資源、不燃ごみ、粗大ごみなどを処理するための施設

新リサイクルセンターの整備を進めています

整備計画や経緯など、詳細は市ホームページをご覧ください。

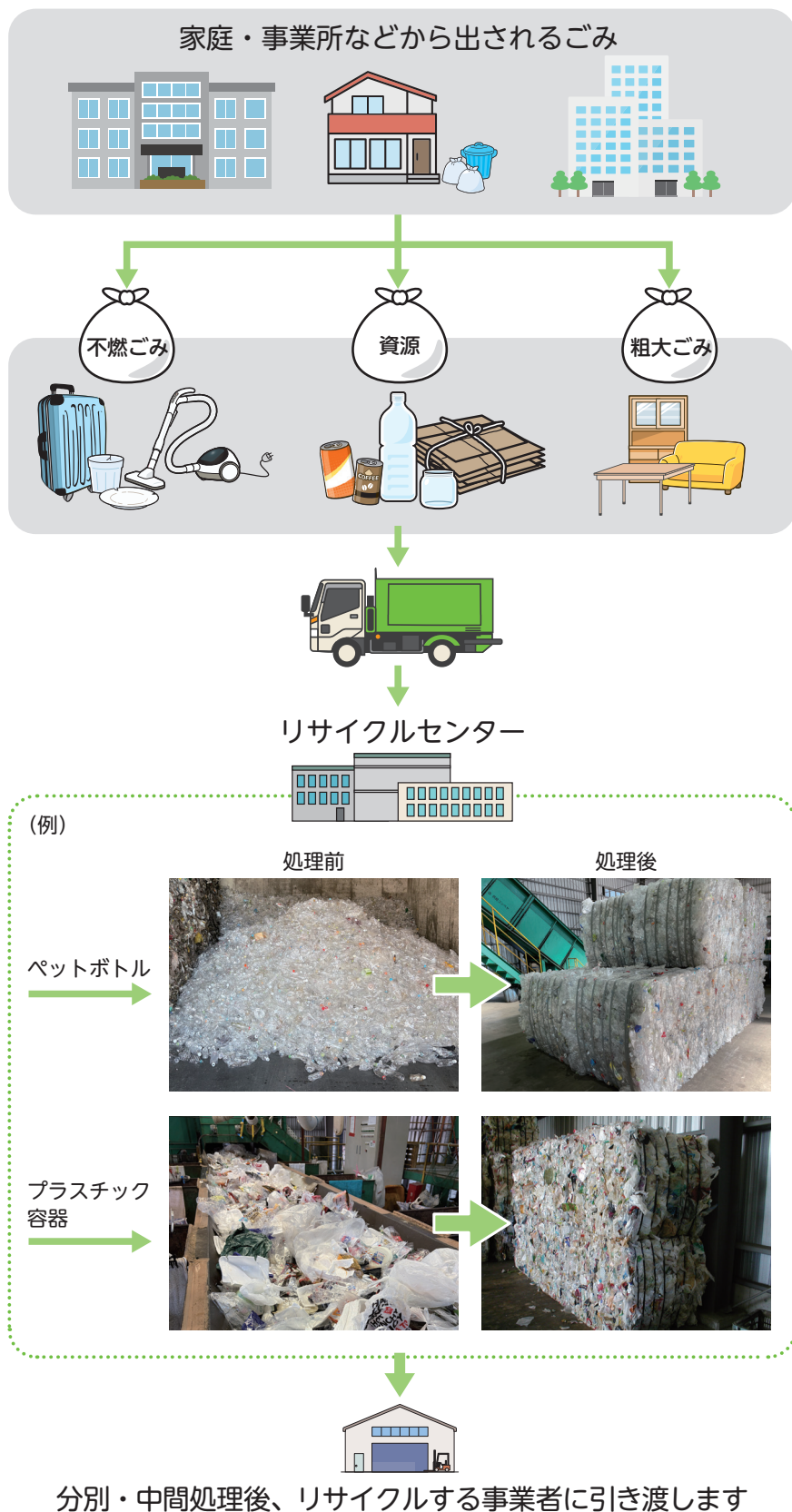


▲市HP

☎ 資源循環推進課 04-7187-0015

▲完成イメージ図 左側：クリーンセンター(令和5年3月に完成)中峠2274番地
右側：リサイクルセンター(令和13年3月までに完成予定)中峠2264番地

資源、不燃ごみ、粗大ごみの流れ



新廃棄物処理施設整備事業

老朽化した廃棄物処理施設を更新するため、第1期にクリーンセンター、第2期に旧クリーンセンター解体後、跡地にリサイクルセンターを整備する事業です。

本事業は「我孫子市循環型社会形成推進地域計画」として環境省の承認を受け、平成28年度から施設周辺の皆さんの理解を得ながら事業を進め、令和5年4月からクリーンセンターを稼働しました。

現在は令和13年3月までの完成を目指し、リサイクルセンターの整備を進めています。発注方式は、設計・建設・運営を一体的に委託するDBO方式を採用します。

Q. リサイクルセンターはどんな施設？

A. 市内の家庭・学校・事業所などから出たごみを再び資源として生まれ変わらせるための前処理(分別・破碎・圧縮)を行う中間処理施設です。

Q. 現在の施設はどんな状況なの？

A. 老朽化が深刻な状況です。また、労働環境や設備の改善が必要です。現在稼働している粗大ごみ処理施設(昭和52年～)、プラスチック中間処理施設(平成13年～)は、市内から排出される可燃ごみ以外のごみを処理する唯一の施設です。これまで補修・改造工事を繰り返してきましたが、一般的な耐用年数を大きく超えており、老朽化による故障リスクが高まるとともに維持管理費用が増大しています。また、屋外で空き瓶選別作業などを行っており、労働環境の改善が必要です。



▲老朽化した破碎機



▲屋外での空き瓶選別作業